

●南海トラフ沿いの地震活動

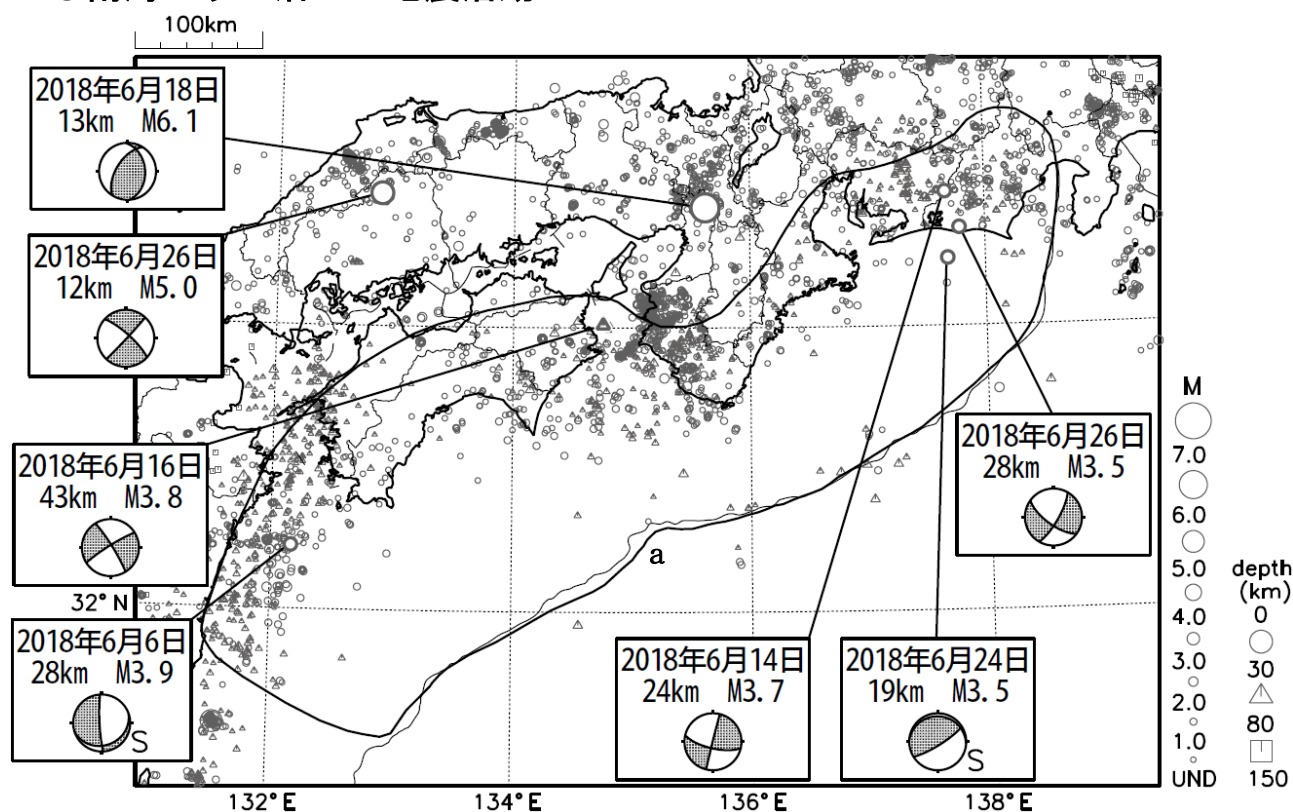


図1 震央分布図（2018年6月1日～6月30日、深さ0～150km、Mすべて）

- ・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域（領域a内）で最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震、それ以外（領域a内以外）の陸域M5.0以上・海域M6.0以上とその他の主な地震。
- ・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。
- ・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
6/6	01:21	日向灘	28	3.9	2	フィリピン海プレート内部
6/14	22:51	愛知県東部	24	3.7	3	地殻内
6/16	18:13	紀伊水道	43	3.8	2	フィリピン海プレート内部
6/18	07:58	大阪府北部	13	6.1	6弱	地殻内
6/24	10:48	遠州灘	19	3.5	-	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界と考えられる
6/26	22:36	静岡県西部	28	3.5	1	フィリピン海プレート内部

○深部低周波地震（微動）活動期間

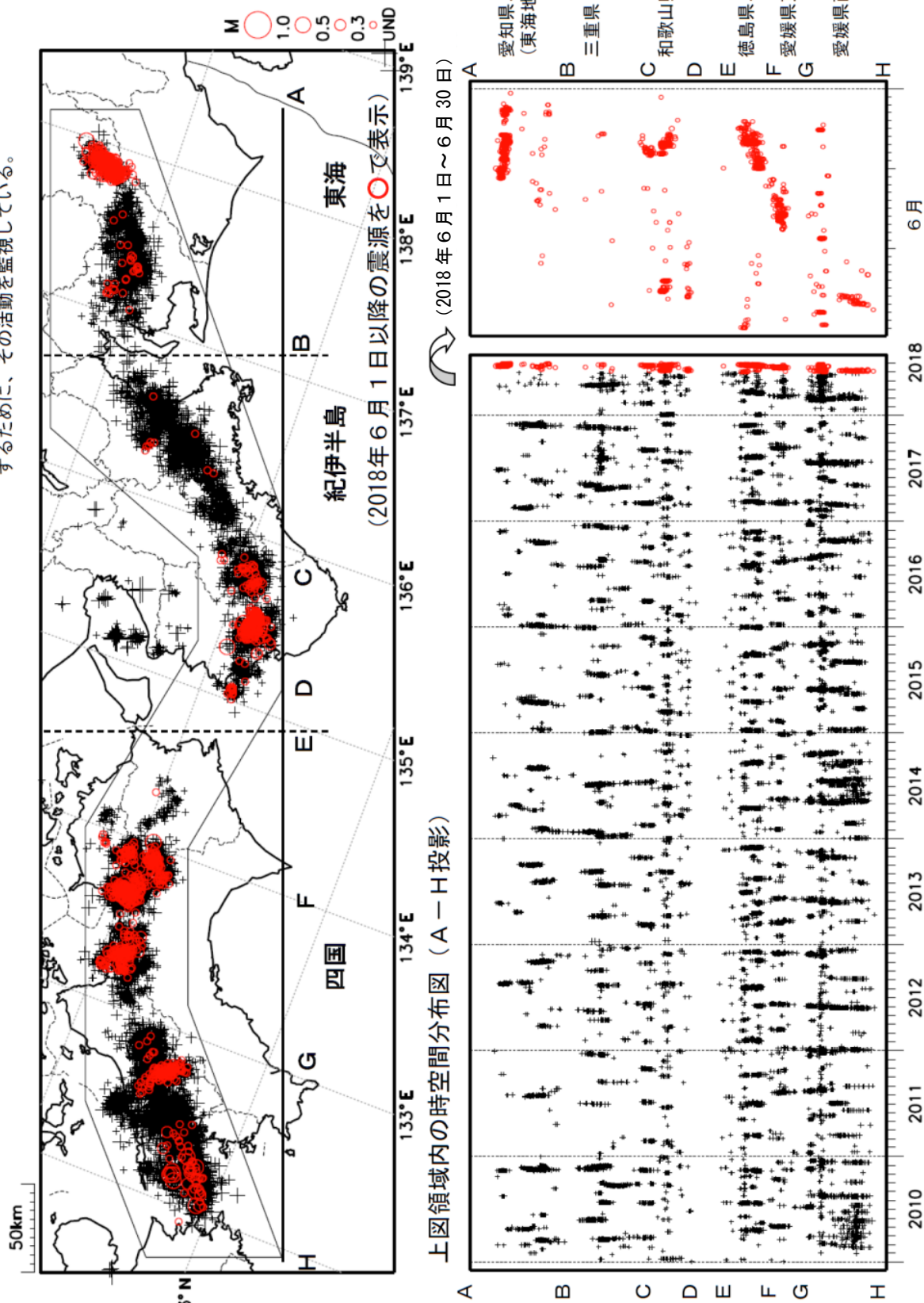
四国	紀伊半島	東海
■香川県東部、香川県西部 6月26日 ■徳島県北部 （特段の活動はなかった） ■香川県西部、徳島県北部、愛媛県東予 6月1日～4日、6月6日～10日 6月20日～26日 ■愛媛県東予、瀬戸内海中部 6月13日～19日、6月23日 ■愛媛県中予、愛媛県南予 6月15日 ■愛媛県南予、伊予灘 6月1日～3日、6月5日～8日 6月12日～13日、6月16日～17日 6月20日、6月25日～26日 ■愛媛県南予、豊後水道 6月3日～5日、6月7日～9日	■伊勢湾、三重県北部、三重県中部 6月17日～18日 ■三重県中部、三重県南部、奈良県 6月25日 ■奈良県 ■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 6月18日 <u>6月22日～25日</u> ■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 6月4日～6日 6月8日～9日 6月11日 6月13日～15日	■長野県南部 <u>6月19日～30日</u> ■愛知県東部、愛知県西部 6月9日～10日 6月15日～19日 6月22日～25日 <u>6月27日～28日</u>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※深部低周波地震（微動）活動の地域は、次頁の震央分布図に示している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

深部低周波地震（微動）活動（2010年1月1日～2018年6月30日） 深部低周波地震（微動）は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。



※2018年3月22日から、深部低周波地震（微動）の処理方法の変更（Matched Filter法の導入）により、それ以前と比較して検知能力が変わっている可能性がある。

気象庁作成

図2 深部低周波地震活動（2010年1月1日～2018年6月30日）